

R4 1286

様式1 (G-MIS様式)

事業報告書				
医療法人総理番号		01286 /		
報告期間	自	2022年4月1日		
	至	2023年3月31日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	分類①	医療法人豊岡会		
	分類②	社団 (出資持分あり)		
	分類③	その他		
	基金制度不採用	基金制度不採用		
	分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)			
	(2) 事務所の所在地	都道府県	静岡県	
		市区町村	浜松市北区	
		町名・番地	三ヶ日町御旗字長岩3664番地9	
		建物名		
	複数の事務所有る場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。			
(3) 設立認可年月日	1973年3月1日			
(4) 設立登記年月日	1973年3月10日			
(5) 理事長の氏名	姓	千田		
	名	金吾		
役員及び評議員の人数		7		
役員及び評議員		記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1) 本業業務 (病院、診療所)	記載はこちら			
(1-2) 本業業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら			
(2) 附帯業務	記載はこちら			
(3) 収益業務	記載はこちら			
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら			
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はこちら			
(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。				
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら			
全ての指定内容について記載しても差し支えない。				
(9) その他	記載はこちら			
当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)				

事業報告書

1-(2) 従たる事務所の所在地

[illegible]

事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）。

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

事業報告書

2-(1) 本来業務

1) 本来業務
(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の開始に記録すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書

2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

[illegible]

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

事業報告書

2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

[illegible]

事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付	議決又は同意した事項
2022年6月22日	第5 0期(令和3年度)決算の件
2022年6月22日	2名入社の件
2022年10月26日	金融機関より1 0億円借入の件
2022年10月26日	株式会社フタバからの融資の件
2023年3月24日	第5 2期(令和5年度)予算の件
2023年3月24日	役員退任の件

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関費を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関償

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代しても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関費

(6) 当該会計年度中に購入した医療機器の取得が、医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注)

1. 医療機関情報を購入する医療法人は、医療機関情報の発行により利益の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っているか、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能の維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関情報、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は償還証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

目付	開股（許可を含む）した主要な施設
----	------------------

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

日付	他の法律、通知等において指定された内容
----	---------------------

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

目付	記載事項
----	------

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式第三号

法人名 医療法人豊岡会
所在地 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑字愛宕3664-9

※医療法人整理番号 1286

財 産 目 録
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額 7,588,214 千円
2. 負 債 額 7,925,674 千円
3. 純 資 産 額 △ 337,460 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		3,921,116
B 固 定 資 産		3,667,098
C 資 産 合 計 (A+B)		7,588,214
D 負 債 合 計		7,925,674
E 純 資 産 (C-D)		△ 337,460

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。
土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

貸借対照表

2023年3月31日 現在

(単位: 千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	3,921,116	I 流動負債	1,488,260
現金及び預金	2,823,784	買掛金	13,831
事業未収金	1,028,051	未払費用	503,580
その他の流動資産	-13,434	未払法人税等	555
たな卸資産	47,560	未払消費税等	12,044
前渡金	439	預り金	10,987
前払費用	23,232	前受収益	227
その他の流動資産	11,484	前受金	7
		その他引当金	199,598
		その他の流動負債	232,699
		その他の流動負債	448,081
		その他の流動負債	66,651
		その他の流動負債	
II 固定資産	3,667,098	II 固定負債	6,437,414
1 有形固定資産	3,419,908	長期借入金	2,167,777
建物	2,441,676	その他の固定負債	3,916,249
その他の有形固定資産	172,609	その他引当金	137,200
構築物	143,715	その他の固定負債	216,188
医療用器械備品	48,964	その他の固定負債	
その他の有形固定資産	6,963		
その他の器械備品	23,676		
車両及び船舶	26,152		
その他の有形固定資産	251,674		
土地	304,479		
		負債合計	7,925,674
		純資産の部	
		科目	金額
		I 出資金	52,520
		II 積立金	-389,980
		繰越利益積立金	-389,980
		繰越利益積立金	
		その他積立金	
		III 評価・換算差額等	
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
2 無形固定資産	15,180		
借地権	5,252		
ソフトウェア	5,956		
その他の無形固定資産	3,972		
3 その他の資産	232,010		
有価証券	3,586		
長期貸付金	7,200		
保有医療機関債	0		
その他長期貸付金	7,200		
その他の固定資産	170		
その他の固定資産	143,253		
長期前払費用	14,055		
繰延税金資産	62,869		
その他の固定資産	877		
		純資産合計	-337,460
資産合計	7,588,214	負債・純資産合計	7,588,214

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

2. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

法人名 医療法人豊岡会

医療法人整理番号 01286

所在地 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑字愛宕3664-9

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

(単位: 千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			6,115,166
2 事業費用			
(1) 事業費	5,586,946		
(2) 本部費		5,586,946	
本来業務事業利益			528,220
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			174,622
2 事業費用			167,368
附帯業務事業利益			7,254
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業利益			535,474
II 事業外収益			
受取利息	116		
その他の事業外収益			116
III 事業外費用			
支払利息	25,427		
その他の事業外費用			25,427
経常利益			510,163
IV 特別利益			
固定資産売却益	360		
その他の特別利益	385,391		385,751
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	6,296		6,296
税引前当期純利益			889,618
法人税・住民税及び事業税	555		
法人税等調整額	83,340		83,895
当期純利益			805,723

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。

2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。

リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

法人名 医療法人豊岡会

所在地 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑字愛宕3664-9

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人豊岡会
理事長 千田金吾 殿

私（注1）は、医療法人豊岡会会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年6月 15 日
医療法人豊岡会

監事

鈴木 睦子

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。